

セレンサプリで皮膚がんリスク 1.25 倍に

セレンは抗酸化作用を持つ必須微量元素として知られ、健康維持やがん予防の目的でサプリメントとして摂取されていますが、一部の研究で皮膚がんとの関連が示唆されており、その影響が懸念されています。

今回、イタリアの研究機関が、セレン曝露と皮膚がんリスクとの関連を検証した結果、サプリなどによるセレン補充で、扁平上皮がん（SCC）のリスクが 1.25 倍に上昇することが示され、*J Trace Elem Med Biol* に報告されました。

「抗酸化サプリ＝安全・有効」という単純な図式に一石を投じる結果ともいえます。